

催しものご案内

産業振興協議会設立五周年記念事業 江戸家小猫 特別講演会



とき 平成8年9月8日(日) 午後1時30分開場
2時開演

ところ 小須戸町中央公民館講堂
テーマ 「ものまね芸に生きる」
入場料 入場料は無料ですが、整理券を商工会若しくは産業振興協議会会員企業よりお求め下さい。

講師 江戸家小猫先生

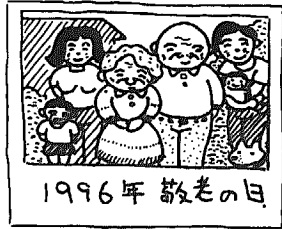
〔講師プロフィール〕

昭和24年 東京生まれ、親子三代のものまねで芸に携わる。
昭和34年 テレビ初出演
昭和43年 玉川学園を卒業
昭和56年 放送演芸大賞受賞
平成2年 ベスト・フェアーザー賞受賞
現在、テレビ番組・司会・レポーター・講演活動・寄席に出演

《敬老会のご案内》

永年にわたり、社会・家庭に尽力されたお年寄りを敬愛し、長寿を祝い趣旨で、今年も75歳以上の方を対象に敬老会を行います。

- 日時 9月15日(日) 午前10時30分から
- 会場 小須戸町民体育館
- 対象者 大正11年3月31日以前に出生した者



■バス運行時間

- ①ウデコキ北山神社前 9:20→本町5バス停→本町4バス停→本町2バス停→本町1須藤バス停→役場前バス停→町民体育館
- ②水田バス停 9:20→小向バス停→明願寺前→町民体育館
- ③鎌倉バス停 9:20→大沢バス停→天ヶ沢バス停→高ヶ沢バス停→矢代田西口バス停→町民体育館
- ④村祐スタンド前 9:20→矢代田駅前→みなみ食堂前→町民体育館
- ⑤竜玄仙人海寺 9:20→新保研修センター→新保公会堂前→町民体育館

勲六等瑞宝章受章 故小柳浩平氏(鎌倉新田)

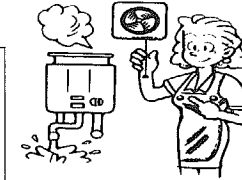


故小柳浩平氏が勲六等瑞宝章を受章されました。
小柳氏は昭和五十八年から平成七年までの十二年間にわたり、町議会議員をつとめられ、小須戸町の発展に大きく貢献され、地方自治の進展に寄与された功績により受章されたものです。

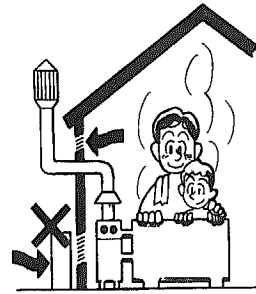
ガス安全使用強調運動

9月1日～11月30日

小型湯沸器を使うときは、必ず換気扇を回しましょう。



排気筒と給気口がついているか、確認しましょう。
給排気口は、必ず開けてご使用ください。
特に冬場は寒いのでしめ切ってしまうがちです。ご注意ください!



給排気口付近をふさぐかたちで、物を置かないでください。

日頃なげなく使用しているガスも、寒くなるにつれてだいに多く使われるようになっていきます。
ガス安全使用強調運動は、そのような時期をひかえて、ガスの正しい知識、安全なガス設備器具に対する理解を深めていただく為の運動です。
九月一日～十一月三十日までの三ヶ月間、各種チラシの配布、イベントの開催を行います。
この機会に毎日使っているガス器具、給排気設備を点検し、長年使用しているガス器具については新しいガス器具にお取り替えをお勧めいたします。

広報クイズ??

- ① 秋の全国交通安全運動のスローガンは?
- ② 小須戸町で成人式を迎えた人は○○○人です。
- ③ 小須戸町の下水道普及率は64.5% 県下で第○位

ヒント ◆ 広報をよく読んで…

正解者には抽選で3名の方に記念品を進呈。

★応募方法

裏	表
クイズの答え ① ② ③ 住所氏名 電話番号 町に対するご意見 ご希望等	956-01 小須戸町大字小須戸120 役場総務課 企画財政係 行

★締め切り 9月15日(消印有効)

7月号のクイズの答え

- ① 海 ② 135

当選者 横山フミ子さん (天ヶ沢1)
海津 隆子さん (〃)
穴沢瀬里奈さん (文京町1-1)

― 中秋 ―



中秋といえば、名月を連想します。名月の句でよく知られているのは、なんといっても松尾芭蕉の名月や池をめぐりて夜もすがら
陰暦では七月から九月の三か月が秋にあたり、その真ん中の八月を「中秋」と呼んでいました。陰暦八月十五日の中秋の名月は、新暦では九月にあたり、今年も九月二十七日です。この時期は天候が比較的安定し、空気が澄み、また、夏の暑さが終わって、月を観賞するのにふさわしい気候です。

中国では、古くから、この日を中秋節といって、月神やウサギの絵を飾り、月餅や枝豆を供えて宴を催します。日本では、ススキや十五夜団子、枝豆、イモなどを供える風習

があります。
名月を見上げていると、句ひねってみたい気分になります。それと同時に思い出されるのは、一九六九年、アメリカのアポロ11号が月の「静かの海」に着陸し、人類が初めて月に降り立ったこと。いま、人類の夢は果てしなく宇宙へと広がっています。
さて、九月二十日は「空の日」、二十日から三十日は「空の旬間」です。九月二十日は明治四十三年、わが国の飛行機が初めて空を飛んだ日。国際化時代の航空機の役割は大きく変わっており、国内交通にも航空輸送は欠かせないものになっていきます。この旬間を機に、空港の整備や航空の安全などにも、関心をもちたいものです。

